

一番やさしいDJ入門 2024

すてにゃん (id:stefafafan / @stefafafan)

2024/03/05 DJ Beginners Meetup Fukuoka #1

自己紹介

- すてにゃん (id:stefafafan / @stefafafan)
- Webアプリケーションエンジニア
 - 2015/7/1 - 2024/3/31 株式会社はてな
- DJは独学で学びました
 - とある名義で...
 - 北海道、東京、愛知、京都、大阪、福岡など様々なクラブで人前でDJしたことあり



今日話すこと

- DJとは？
- クラブDJは何をしているのか
- DJを始めるまでの準備
- 初めての人前でのDJ
- DJをやるにあたってのマナー
- 初心者から中級者へのステップアップ

DJとは？

DJとは: 色々な種類のDJ

- DJとはDisc Jockeyの略称
 - ディスクを操縦する人
 - つまりお客さんのために曲を選んでかける人
- DJにはいくつかの種類があります
 - ラジオDJ
 - クラブDJ
 - バトルDJ
 - バックDJ

DJとは: 色々な種類のDJ

- ラジオDJ
 - ラジオのパーソナリティ、曲を紹介して流す
- クラブDJ
 - クラブでフロアを盛り上げるために曲を選んで流す
- バトルDJ
 - スクラッチなどのスキルを競う大会にでるようなDJ
- バックDJ
 - アーティストやラップバトルの後ろで選曲して流す

DJとは: 色々な種類のDJ

- ラジオDJ
 - ラジオのパーソナリティ、曲を紹介して流す
- クラブDJ
 - クラブでフロアを盛り上げるために曲を選んで流す
- バトルDJ
 - スクラッチなどのスキルを競う大会にでるようなDJ
- バックDJ
 - アーティストやラップバトルの後ろで選曲して流す

今回入門するDJの種類はこちら

クラブDJは何をしているのか

クラブDJは何をしているのか

- 人前で好きな曲を再生する、以上！
 - ね、簡単でしょ？
 - 別に人前で声出す（MCだとかYo!と言うとか）は不要です
- **ただし**、可能な限り以下のことにも努める
 - 場の雰囲気を見て柔軟にかける曲を調整する
 - 場の雰囲気を乱さないように注意する
 - 音量・音質・曲の繋ぎなど

クラブDJは何をしているのか

- Q: つまり、iTunesのプレイリストを順番に再生する係ってこと？
 - A: 一応それでもDJと言えなくもない
 - でも先のスライドでも言ったように「場の雰囲気」を意識することがとにかく大事
- 場の雰囲気を元に選曲したり曲の掛け方を工夫するのがDJの醍醐味であり、iTunesのシャッフル再生では再現できないポイントである

今日話すこと

- DJとは？
- クラブDJは何をしているのか
- DJを始めるまでの準備
- 初めての人前でのDJ
- DJをやるにあたってのマナー
- 初心者から中級者へのステップアップ

DJを始めるまでの準備

DJを始めるまでの準備: 機材の用意

- DJをやるのに最低限必要な機材を揃えましょう
 - PC (MacでもWindowsでも可、ノートPCがおすすめ)
 - ヘッドホン (イヤホンでも可)
 - DJコントローラー
- この場にいる人ならきっとノートPCとヘッドホンくらいは既に持っている方も多いはず

DJを始めるまでの準備: 機材の用意

- DJコントローラは大体1万~3万くらいの価格感
 - ノートPCなどに繋いで使えます



余談: 様々なDJ関連機材の価格感



クラブでも十分使える
オールインワンシステム (XDJ-XZ)
33万



大きいクラブに置いてる最新機材
CDJ-3000 (x2) + DJM-A9
33万 (x2) + 38.5万 = 104.5万

DJを始めるまでの準備: 曲集め・選曲

- まずは自分が普段聴いている好きな曲を集めるだけでOK
- DJソフトウェアにプレイリストを作成し、曲をひとまとめにするのがおすすめ
 - DJソフトに曲をインポートしたら自動でBPMやキーを解析してくれます

時間	BPM	↑	キー	トラックタイトル	アーティスト	アルバム
05:24	82.00		Abm	衛星都市	tofubeats	STAKEHOLDER
04:33	100.00		Abm	水星 (feat. オノマトペ)	tofubeats	水星

DJを始めるまでの準備: 曲単体の調整 (Optional)

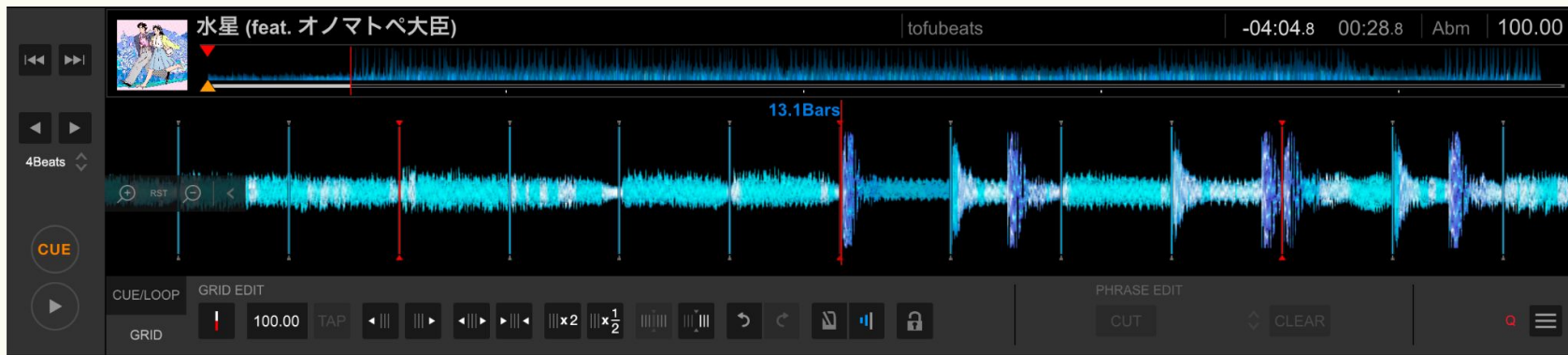
- 必須ではないがやったほうが当日の作業が楽になってみんなハッピーです
- 1. 曲の音質をできる限り揃える
 - mp3ならできる限り 320 kbps で、もしくは aiff や wav のような劣化の無いフォーマットでCDから取り込むようにして使う
 - みなさんが思っているより音質の違いが会場で目立ちます

DJを始めるまでの準備: 曲単体の調整 (Optional)

- 2. 曲の小節のズレ解消や、BPM誤判定修正
 - DJソフトが自動で小節を判定しますがズれていることがあるので手動で直したほうがDJがしやすいです
 - BPM 120の曲が 240 と倍の速度として判定されたりすることがあるので、手で調整します
- 稀に変拍子な曲や、BPMが曲中で何度も変わる曲があります
 - がんばって手で設定するか、DJで使うのをあきらめましょう..

DJを始めるまでの準備: 曲単体の調整 (Optional)

- rekordbox djというソフトで小節を合わせている様子:



初めての人前でのDJ

初めての人前でのDJ

- 事前準備ができれば、あとはDJコントローラーとノートPCを繋げて練習しよう
- ざっくりBPM順で、音が途切れないように曲を繋ぐ
 - 最初は簡単なフェードイン・フェードアウトでOK
- 自分なりのこだわりがあれば曲順は自由に変更してOK
- 可能ならやれるとなお良い
 - 当日のイベントのコンセプトや自分の出順を鑑みて選曲する

初めての人前でのDJ: 注意点

- 持ち時間を聞いた上で何度か練習して「これくらいの曲数があれば良いだろう」というプレイリストを用意しよう
 - 本番だと焦って巻いてしまうことが多いので、多めに用意するのが吉
- ヘッドホンの使い方を練習しよう
 - ヘッドホンは「次かける曲を耳元で聞く」ためのもの
 - お客さんに選曲中の音が聞こえてしまったらはずかしいので気をつけよう！

初めての人前でのDJ: 注意点

次にかける
トラックBは何
にしようかな

メインスピーカーにはト
ラックAが流れている (お
客さん向け)

ヘッドホンで選曲中の
音がお客さんに聞こえ
てしまわないよう気を
つけよう！



今日話すこと

- DJとは？
- クラブDJは何をしているのか
- DJを始めるまでの準備
- 初めての人前でのDJ
- DJをやるにあたってのマナー
- 初心者から中級者へのステップアップ

DJをやるにあたってのマナー

DJをやるにあたってのマナー: 音

- とにかくお客さんに心地よい音で聴いてもらうことが一番大事
 - 出来る限り良い音質の音源を用意する
 - YouTubeの動画やSoundCloudなどから音だけリッピングするのは基本的にNG
 - 曲を購入したり、作曲者から直接音源をもらうなどする
 - DJ中、音を止めない、出来る限り一定の音量を維持する
 - 音が止まることが一番冷めるため、基本的に繋ぎ続ける
 - DJに慣れたら音量を一定にしたまま繋ぐことが出来る

DJをやるにあたってのマナー: 音

- とにかくお客さんに心地よい音で聴いてもらうことが一番大事
 - クラブハウスやイベント主催が必ず「これ以上音量を出したらNGです」とイベント前に言ってくれるのでそれに従う
 - 音が大きすぎると機材が壊れてしまう可能性があったり、そもそも心地よい音が出なかったりする

DJをやるにあたってのマナー: 前後のDJを意識

- 自分のプレイリスト内の展開のみならず、イベント全体の流れを意識できるとより良い
- 前のDJからの転換
 - 出来る限り前のDJの最後の曲の流れを引き継いでシームレスに曲を流すことを目指す
 - ぶつ切りになると前のDJもお客さんもやや冷める
- 次のDJへの転換
 - 最後の曲を繋ぎやすい曲にすると次のDJに喜ばれる
 - ある程度長い曲 (5分とか)、かつわかりやすい展開 (ハウス等)

初心者のうちは難易度が高いので出来なくても大丈夫

DJをやるにあたってのマナー: 人としてのマナー

- 挨拶をしよう
 - イベントの主催やスタッフ、共演するDJやVJ、クラブハウスのスタッフやPA
- 人に迷惑をかけないようにしよう
 - お客さんをナンパしない
 - お酒を強要しない
 - DJ機材の上で酒を飲まない (壊れたら数十万円かかります..)

こういう行為をすると、イベントのみならず、クラブハウス、クラブイベント界隈全体に迷惑がかかります

初心者から中級者へのステップアップ

初心者から中級者へのステップアップ

- 音楽ジャンルに詳しくなる、曲をディグる
- 曲の繋ぎ方を色々練習する
- DJコントローラーではなく、クラブにおいてある機材で練習する
- 人前でDJをする経験を増やす

音楽ジャンルに詳しくなる、曲をディグる

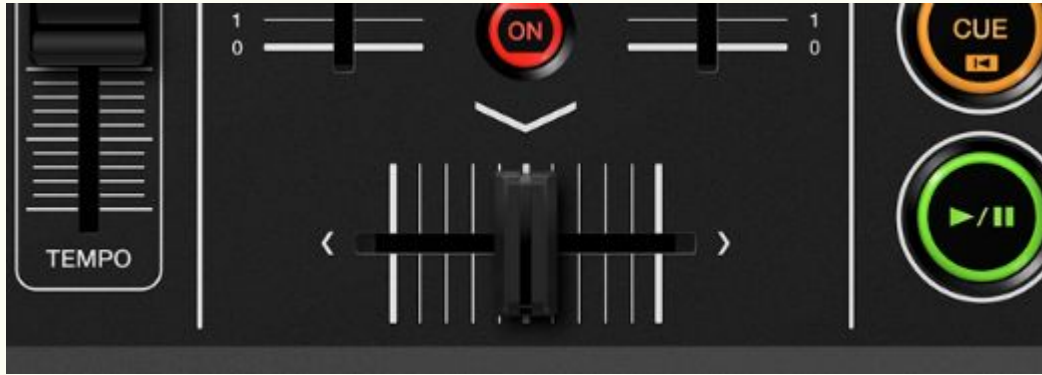
- DJを始めたばかりの頃は音楽に対する解像度が低い
 - 実は「同じようなBPM」「同じようなリズム」の曲は同じジャンルだったりする
 - 実はあのJ-POPやあのアニソンはクラブ向けでジャンル名がちゃんと存在していたりする
- 最近のJ-POPやアニソンの一部は **UK Garage** だったり **Jersey Club** といったジャンルの展開を含んでいたりする
 - TikTokで流行っている曲もこういうジャンルだったり

音楽ジャンルに詳しくなる、曲をディグる

- 自分の好きな曲のジャンルを知ったら、実際に他に同じジャンルの曲を集めて行く
 - SoundCloud: とっつきやすい、X (Twitter) 感覚で音源をあげまくってる人が多い (プロアマ問わず)
 - Bandcamp: pixivのBOOTHのような、音楽を販売できるサービス
 - Beatport: クラブミュージック主体のサービス、ジャンルで探したりしやすいが最初はややとっつきづらいかも

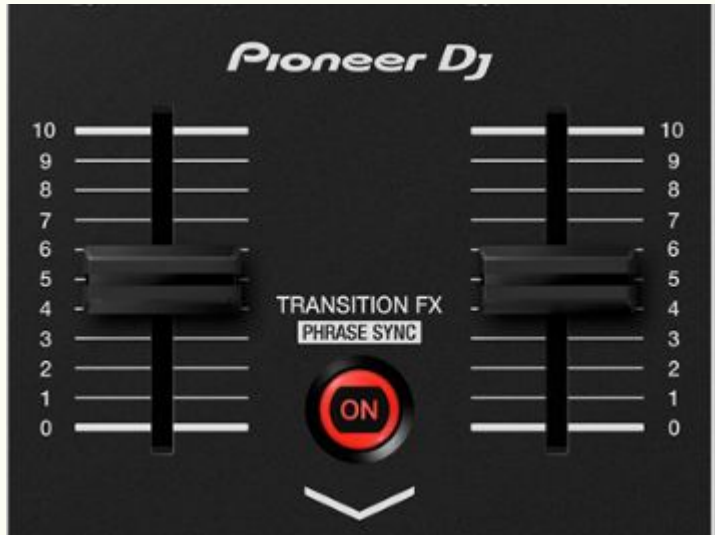
曲の繋ぎ方を色々練習する

- シンプルな曲の繋ぎ方は、横フェーダーを左右にずらすのみ、という繋ぎ方



曲の繋ぎ方を色々練習する

- 縦フェーダーをそれぞれ上下にずらすことによって繋ぐことも可能



曲の繋ぎ方を色々練習する

- フェーダーで音量をずらすだけでなく、EQ (イコライザー) を駆使して、低音域や高音域を絞りながら繋ぐとより自然な繋ぎが実現できる



クラブにおいてある機材で練習する

- DJコントローラーはクラブの機材を簡略化したものなので、本当はもっとボタンが多くて複雑
- ただし、クラブの機材が扱えるとUSBメモリ1本でDJできたり、より良い音で曲を流すことができたりするのでオススメ



クラブにおいてある機材で練習する

- こんな高い機材で練習することなんて出来るのか？
 - クラブによっては「ブースレンタル」をやっている
 - DJ機材を置いている貸しスタジオも存在する

安価で1-2時間
かけて自由に練
習できるぞ！



人前でDJをする経験を増やす

- 結局沢山経験して沢山失敗を乗り越えていくと上達する
- ただ、中々DJとしての出番をもらえることは少ない
 - 会社や友達で身内向けのイベントを繰り返し開催する
 - 好きなイベントや箱に繰り返し足を運び、DJとして自分を売り込む
 - 仲良くなれたら初心者枠として呼んでももらえることがある
 - 実際に自分のDJの様子を録音し、イベント主催者に聴いてもらう

まとめ



- DJがどういうことを普段やっているかを紹介しました
- 初めてDJをするまでの準備や作業も簡単にお話しました
- 人前でDJする際、沢山の人間(初対面の人)も関わるのでお互いを尊重しあって楽しみましょう
- 「曲を選んでかけるだけ」ではあるので、はじめるのは簡単ですが最後に紹介したように奥の深い分野です
- このあと懇親会で私もDJをするのでぜひ手元を見にきてください、そして自由に話しかけてもらって大丈夫です！